

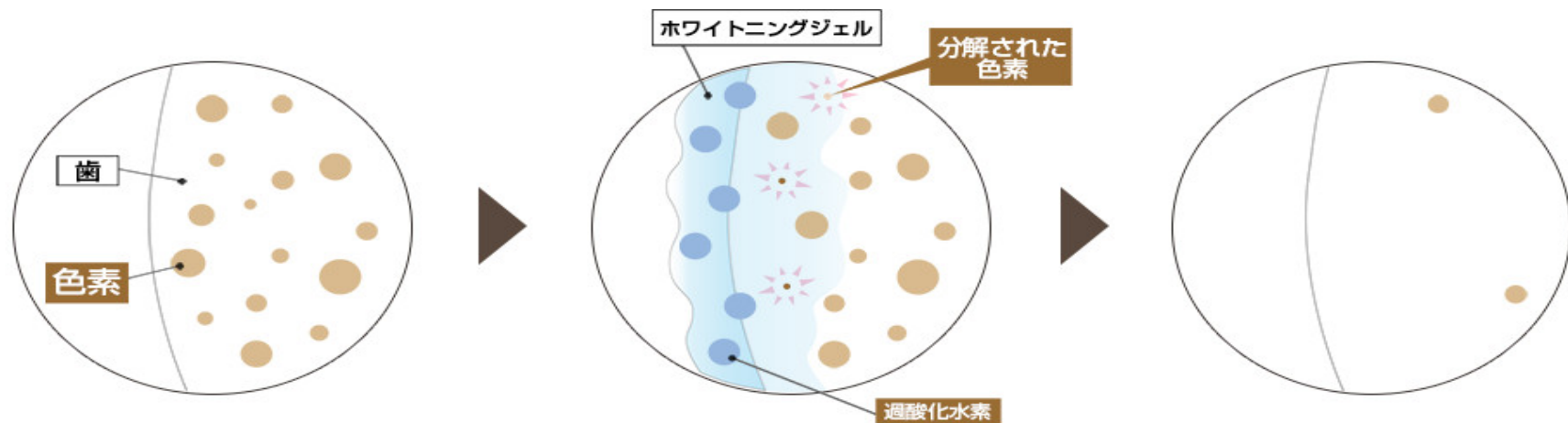
ホワイトニング

ホワイトニングとは

- * 加齢や生活習慣によって蓄積された歯の黄ばみを薬によって漂白する方法
- * 着色物のみを分解し、歯本来の白さにするので自然な仕上がりに
- * 「削る」「かぶせる」などの行為は行わないので、歯質への負担が少ない



ホワイトニングのメカニズム



着色した歯 (ホワイトニング前)

歯の内部まで
色素が多く歯が
黄色く見える状態



ホワイトニング による色素の分解

ホワイトニングジェル
が歯の内部までしみ込み
色素を分解



白くなった歯 (ホワイトニング後)

透明感のある
白い歯になった
状態

ホワイトニングを行えない人

- * 妊娠中
- * 妊娠の可能性が高い方
- * 授乳中
- * 無カタラーゼ症
- * 小児※1

※1 ホワイトニングは十分に形成されたエナメル質が対象です。
おおよそ16歳以上であれば、上限はありません。

注意が必要な場合

- * 虫歯がある
- * 歯肉炎、歯周炎がある
- * 知覚過敏症状がある
- * 歯ぎしり、食いしばりにより歯にヒビや亀裂が入っている

治療が必要と診断された場合は、治療が優先されます。

知っておいてほしいこと

* 「脱水症状による刺激」が起こる場合がある

ホワイトニングの術中または術後に刺激を感じられる方がおられます。

歯の厚みや状態（傷／摩耗／欠けているなど）によって、この刺激の度合いは変わってきますが、一過性のものですのでおおよそ24時間で治まるケースがほとんどです。

* 白くなるのは天然歯だけ

ホワイトニングをされて白くなるのはご自分の歯のみです。入れ歯や金属はもちろんですが、差し歯、詰め物かぶせ物などの人工物は、そのまま色が残りますので、術後に色を合わせて作り直すことが必要です。



知っておいてほしいこと

* ホワイトニング直後に注意

ホワイトニング直後は、歯の表面を覆っている皮膜が一時的に除去されているため、通常より着色しやすい状態になっています。

術後24時間は色の濃い飲食物や喫煙を控え、その後はホワイトニング用歯磨材などの使用をおすすめします。

口にしやすいもの

白米／お粥／パン／水／牛乳／乳製品／塩／ホワイトソース／白身魚など色の薄いもの

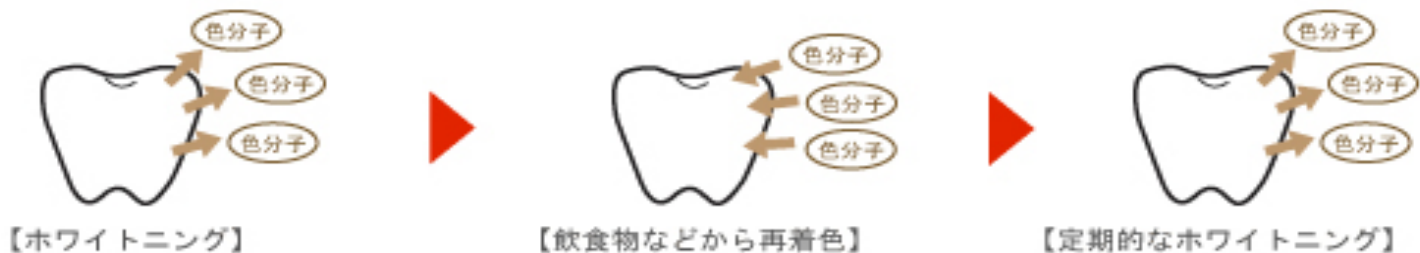
控えた方がよいもの

コーヒー／お茶類／赤ワイン／カレー／醤油／ソース／ケチャップなど色の濃いもの、
喫煙 及び レモン／きゅうり／マヨネーズなど酸性のもの

知っておいてほしいこと

* 白さを保つ為に

ホワイトニングを行うと歯の着色物は分解されるが、日常生活の中で再び着色が起こりますので、定期的なホワイトニングをお勧めします。



再着色の度合いは、歯質や食生活によってかなりの個人差が出てきますので、患者様ご自身で「色が付いてきたな」と感じられた時がリピートのタイミングです。

当院のホワイトニング

- * **ホームホワイトニング** (自宅で行うホワイトニング)
- * **オフィスホワイトニング** (歯科医院で行うホワイトニング)
- * **デュアルホワイトニング** (オフィス+ホームを同時に行う)

ホームホワイトニング

- * 自宅（ホーム）で行う
- * マイルドな薬剤と自分用マウスピースを使用する
- * ゆっくりと効果を出す
- * 1回／2～3時間× 約3週間
- * 手法 : マウスピースに薬剤を入れ、
1回あたり2～3時間装着する



オフィスホワイトニング

- * 院内（オフィス）で行う
- * 強力な薬剤と光を使用する（過酸化水素 3.5%）
- * 短時間で効果が得られる
- * 1回／45分×約 2～4 回
- * 手法：歯面に薬剤を塗り、光を当てることで漂白作用を加速させる
上下 16 本まで可能



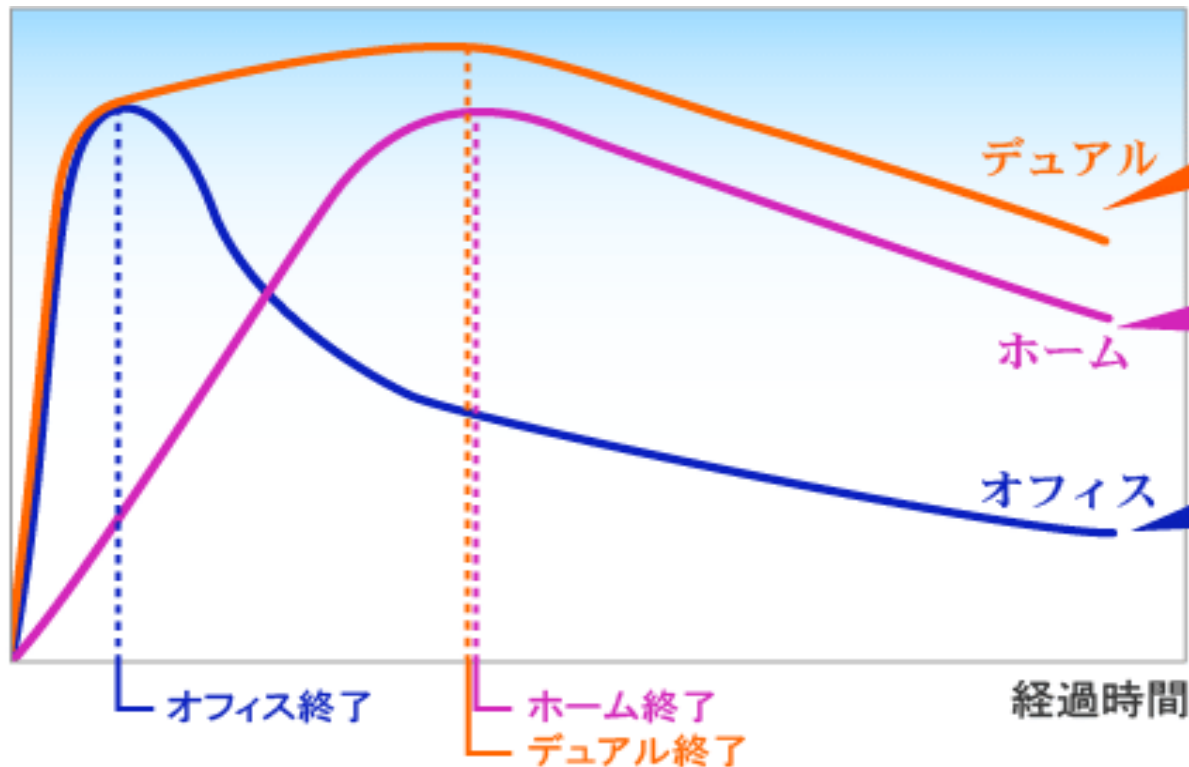
デュアルホワイトニング

- * ホームホワイトニングとオフィスホワイトニングを併用して行う
- * それぞれの効果を最大限に引き出す方法
- * 3種の中で1番効果がある
- * 院内3回+同時にホームホワイトニング



効果と持続性

歯の白さ



オフィスとホームの W 効果で、
歯の白さ、持続性とも
一番良いことがわかります

歯を白くする時間はかかるが、
内部まで汚れが落とせている
ため、後戻りがゆるやかです

短時間で歯を白くできますが、
後戻りの早いことが難点です

料金

デュアルホワイトニング

¥55,000
(オフィス3回
マウスピースと薬剤3本)

ホームホワイトニング

¥33,000
(マウスピースと薬剤3本)

オフィスホワイトニング

¥44,000
(オフィス2~4回まで)

*10%税込